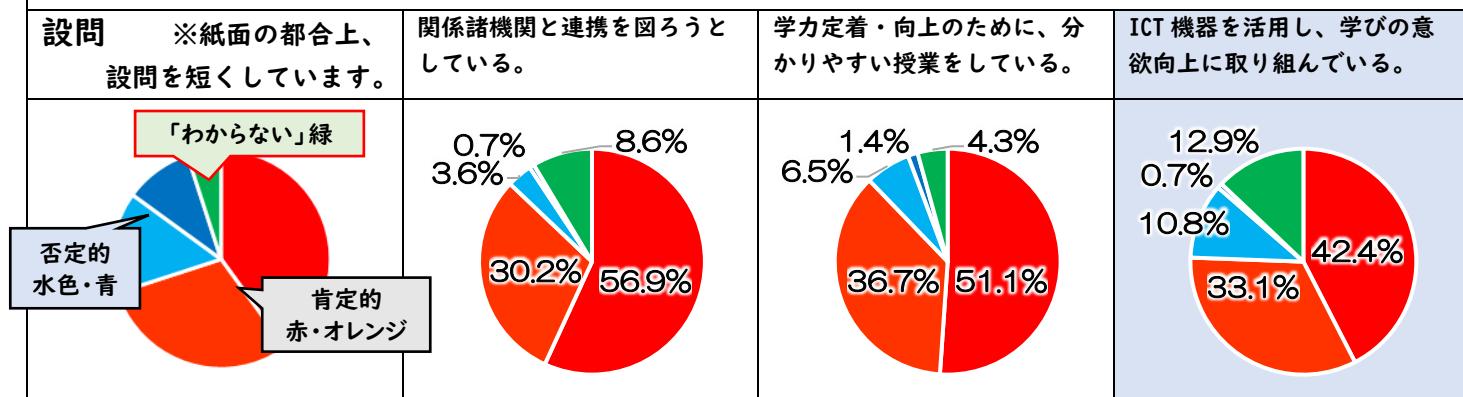


令和7年度前期学校評価アンケート結果について

秋の訪れが感じられる季節となりました。授業公開ではたくさん保護者の皆様に授業を参観していただきありがとうございました。7月に回答していただいたアンケート結果から、「あまりそう思わない」「そう思わない」「わからない」の割合が多い設問を中心に、巣鴨小でどのような活動を行っているのかを紹介します。また、この中間報告をもとに、学校ホームページにアクセスしていただいたり、御家庭での話題にしていただいたりすることで、より一層保護者の皆様と共に教育活動を進められるよう努めてまいります。



本校では、分かりやすく工夫した授業として、ユニバーサルデザインの視点（焦点化・視覚化・共有化）を取り入れた活動をしています。その活動の一つICTを活用した授業を行っています。

ICTとは、ここでは児童・教職員の所持するタブレットPC（Chromebook）や、教室で使用する書画カメラなどを指します。豊島区全体の管理の関係上、1年生にはタブレットPCを2学期に配布する予定です。

巣鴨小では、6年間の学習の中でタブレットPCを活用し、「児童が自分で決めた方法で調べ、考える。」ができることを目指して取り組んでいます。そのために、以下のことを学年に応じて段階的に指導しています。

- ・ログイン・ログアウト・クラスルームの閲覧が自分で行えるように練習をする。
- ・「ドリルパーク」を使用して、自分に合った学習の復習や課題の提出ができるように練習する。
- ・「オクリンク」で、自分の考えをまとめたカードを作成する。
- ・体育で運動の様子を録画する。
- ・動画を見返して気付いたことや振り返ったことを「スプレッドシート」や「オクリンク」に入力し、それを児童間で共有したり発表したりする。
- ・「グーグルフォーム」を活用してアンケートを実施する。

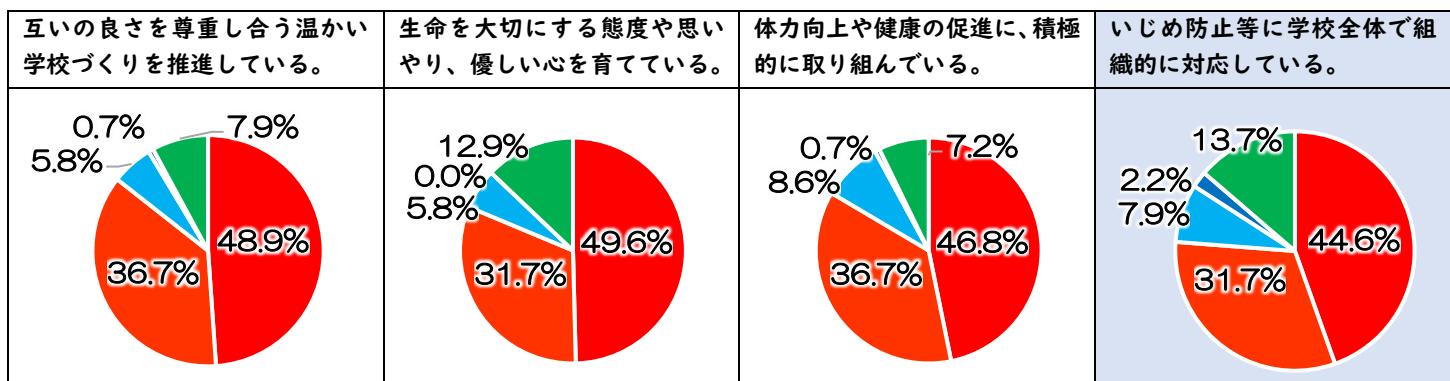
上記の段階的な指導で、3～6年生児童へのアンケート「教室で電子黒板（大型TV）やタブレットを使った授業は分かりやすいですか？」に対して、94.2%の児童が、「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」と答えています。

9月の学校公開週間では、各学級ごとにICTを活用した授業を一時間ずつ行う予定ですので、授業予定を確認してぜひご参観ください。

〈タブレットPC（Chromebook）の管理についてのお願い〉

タブレットPC（Chromebook）は豊島区教育委員会から貸与されたものです。本校では全学級で、ものを大切に扱うことを意識して指導しています。御家庭でも、御理解の上、御協力をどうぞよろしくお願いします。

タブレットPC（Chromebook）が故障した場合、修理に1～2か月程度時間を要します。現在校内には代替機がないため、修理期間中はICTを活用した学習ができなくなってしまいます。また、タブレットPC（Chromebook）は卒業時に教育委員会へ返却します。教育委員会での点検後、翌年度の1年生に再配布されます。長期的に使うことを見据えて御家庭でも取り扱っていただくようお願いします。



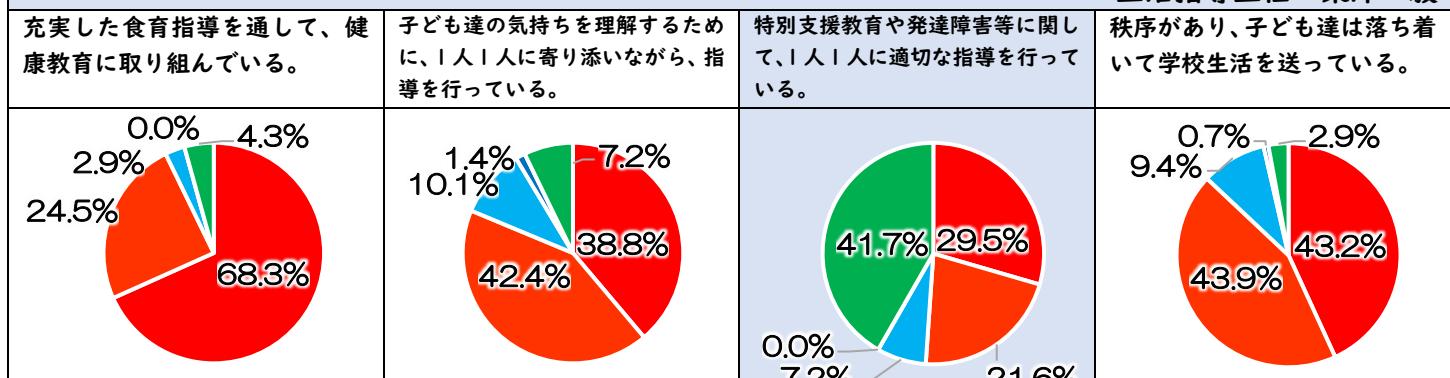
今、困っていることや悩みがあるかといったことを尋ねる「心の健康アンケート」、今、感じているかといったことを尋ねる「いじめについて」のアンケートを各学期に行い、担任と全ての児童が年間6回、面談をしています。さらに、スクールカウンセラーや養護教諭など、担任以外の教職員とも相談できる体制を整え、子供に寄り添った取組を学校全体で実施し、いじめの未然防止・早期発見につなげています。

いじめを把握した際は、「いじめ防止委員会」を開き、校長・副校長・生活指導主任・学年担任を中心に、迅速な聞き取りや指導を組織的に行い、早期対応に取り組んでいます。

また、道徳科を中心に、学級活動や全教科、学校生活の中で、多様な考え方を認め合ったり、合意形成をしていく経験を積み重ねたりすることで、相手の立場に立って考え方行動できるように指導をしています。

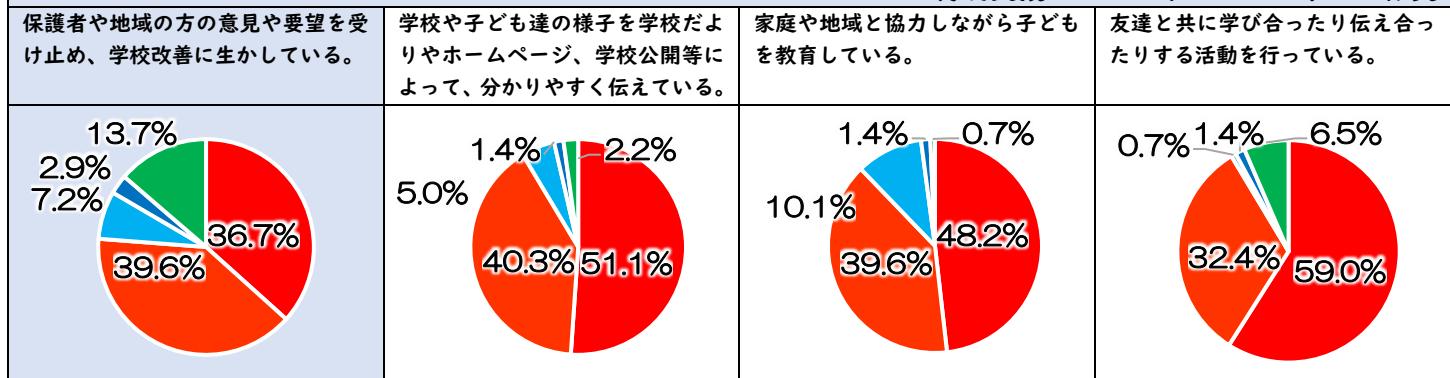
今後は保護者会等でも話題に取り上げ、保護者の皆様と共に「いじめ防止」について考えたり、話し合ったりする機会の充実を目指します。

生活指導主任 粟津 駿



本校では、誰一人取り残さない教育を実現するために、一人一人の困り感に応じて、どのような支援が必要か話し合いを行い、支援員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなど、様々な教職員が関わりながら支援をしています。また、特別支援教室（くわのみ学級）では、一人一人のニーズに応じて目標を立て、学習の基礎となる見る力や聞く力、コミュニケーション力の向上に関する課題などに取り組んでいます。

特別支援コーディネーター 千田 祐葵



巣鴨小学校では、保護者の皆様に御協力をいただき、年に2回学校評価を実施しています。結果を踏まえ、管理職と教職員で、授業改善や学校運営改善を行っています。また、運動会などの行事が終わった際にも、アンケートを実施しています。昨年度は、学校評価でいただいた御意見から、学校公開の際に教職員が受付に立ったり、運動会では、学年ごとの名札を作成し、おやじの会の御協力のもと、優先学年ゾーンを設置しました。全ての御意見に応えられるわけではありませんが、保護者の皆様の意見を大切にして学校づくりを進めています。さらに、学校運営連絡協議会を年3回実施し、学校と地域の皆様が学校づくりの意見交換を行う場も設けています。学校と地域が連携・協働し、地域の実情に応じた特色ある学校づくりをこれからも進めてまいります。

